

2008年10月12日主日礼拝

司 会 ①村上洋兄 ②山本師 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①水間兄 ②右沢兄

賛 美 聖歌403番 (イエスあなたの名は)

主の祈り

聖 書 ① ヨハネによる福音書14章1～6節
②③ マタイによる福音書26章36～46節

音 楽 ① 倉知契師
②③ 宮田四郎兄(アルペンホルン)

メッセージ ① 「残された平安」 小崎淳広副牧師
②③ 「悲しみがあふれて涙がこぼれそう」 大川牧師

賛 美 「成したまえなが旨」(295・403・献金)

頌 栄 「ハレルヤ」

祝 禱

【大和ニュース】

- ・ 本日、入門Ⅱ、SS 主任、GM、ルツバラ会、YYタイム(森チャペル・12:30)
- ・ J. PLUSは、2時から。本日はサークルデイ(様々な活動で伝道します)。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。(転入式は児玉有希子姉(青))
- ・ 福音礼拝は火曜夜2時～3時。説教は倉知副牧師。「続・ヨセフ物語」
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は森屋幹補教師。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜6時50分。説教は、オカムラ宣教師。
- ・ 来週は楽しい楽しいバザーです。心を合わせて協力し、祈り備えましょう。
- ・ 青年会の児玉亜矢子さんは、去る7月29日、ハワイにおいて、ジェイ・ミウウ君(神学生)と結婚されました。司式はコデローアロン師と中野師。おめでとう！

「しかし、わたしの思いのままにではなく、
みこころのままになさって下さい。」
(マタイ二十六の三十九b)

石の枕

大和教会は 天国の分教場！
賛美は魂をうるおし 説教は魂を正しい道にいざなう。
天から降り注ぐ恵みに酔いしれて 魂は満ち足り
それは又、日々の力の源となる。
明日を主に委ね切る信頼感。
地上にあっても 天を仰ぐとき
不安や心配は消え 心は喜びと希望に満ちあふれる。

日々、主に養われる者の幸せ。
大和教会は 天国の分教場♪ (62歳誕生日によせて N)

私は、今、自分の牧師としての軽率な発言を恥じ、皆様の前にお詫びします。それは宮崎駿監督の作品についてです。まず「崖の上のポニョ」について。私は実際に観ていないのに、その可愛い描写の故に、「ポニョ」を連発しましたが、エロとかグロですと言わなくても、クリスチャンならすぐ拒絶できるのですが、宮崎作品はその背後に、微妙な宗教的思想があるようです。本人の報告及び新聞の報道によれば、「ポニョ」は、人間になろうとする魚の少女と男の子の交流を描いたファンタジー。すなわち異種婚礼。他の評論家は、この映画のモチーフは、アンデルセンの名作「人魚姫」。驚くのは、ポニョの母親としての観音菩薩(ぼさつ)が出てくることだ。いや、母親のグランマンマーレの姿が観音様なのである。海全体の女神ということなのだろう。観音様は世の中の人々を救うために種々の姿、形に変わることができる。いわゆる観音の「普門示現」である。ポニョの母親も人間大から海いっぱいに広がるまでの姿をみせた。監督は、人魚姫と観音様の組み合わせで「5歳の子供が直感する世界」を考え抜いた。そういう監督は映画人としては天才的であるが、幼ない子どもの心の中に、いつの間にか最も大切なことを、アバウトにしたり、アミニズムやニューエイジ的思考を体にしみ込ませたりします。それがGoodやBetterであっても、Bestをあいまいにしたり、ぼやかしたりすることに、敏感であることは、とても大切なことです。私の無知故の発言をおゆるしください。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:コロサイ4章～IIテサロニケ1章 Bコース:イザヤ書48章～66章